

梅雨時期を前に、危険箇所を再確認

多久市防災パトロール



市では、毎年梅雨を前に、土砂災害、洪水、河川の氾濫

などの危険性が想定される場所を確認し、対応策を協議するため防災パトロールを行っています。

今年は、5月9日に実施。地滑り被害発生箇所や法面補強工事、河川の越流堤の改良の進捗状況や排水施設の視察など国土交通省、佐賀県、小城警察署、多久消防署、多久市消防団、多久市の関係者による情報の共有を図りました。

多久市災害対策本部防災訓練

災害対策本部の運営、避難勧告の発令、情報伝達、要援護者対策等の訓練を目的に、国土交通省、小城警察署、多久消防署、多久市消防団、多久市の担当者が参加して、4月24日、防災訓練を行いました。

訓練では、大雨洪水警報発令を受けて、各対策部ごとに関係機関との連絡体制を確認。市内各地区からの災害情報の報告、交通規制、避難勧告の発令と市内各地区の避難状況など災害対応について実際の災害を想定して実施しました。



土砂災害から身を守るために

防災気象情報を活用しましょう

佐賀地方気象台では、災害発生の恐れがある場合に、避難行動に役立ててもらうため、防災気象情報を発表します。



指定河川洪水予報

河川の増水や氾濫の恐れがある場合に発表します。



土砂災害警戒情報

土砂災害発生の危険性が高まった場合に発表します。崖など危険がある場所では早めに避難しましょう。



大雨警報、洪水警報

浸水被害、洪水被害の危険性がある場合に発表します。

避難場所	収容人員	避難対象地区
旧納所小学校体育館	約300人	大字納所地区
納所会館	約240人	大字納所地区
東部中学校体育館	約700人	東多久地区
東多久公民館	約350人	東多久地区
旧南部小学校体育館	約600人	南多久地区
南多久公民館	約320人	南多久地区
西溪中学校体育館	約700人	多久地区
多久公民館	約290人	多久地区
旧西部小学校体育館	約380人	西多久地区
西多久公民館	約290人	西多久地区
旧緑が丘小学校体育館	約660人	大字小侍地区
体育センター	約780人	大字小侍地区
北多久公民館	約240人	大字多久原地区
旧北部小学校体育館	約770人	大字多久原地区
中央小学校体育館	約600人	大字長尾・下多久地区
佐賀県立産業技術学院	約100人	多久地区・大字小侍地区
救護施設しみず園地域交流センター	約30人	福祉避難所 ※災害時要援護者に優先的に避難させる施設で、地区の指定はありません。
特別養護老人ホーム天寿荘	約70人	
ケアハウス大地	約45人	
ケアハイツやすらぎ	約30人	
養護老人ホームけいこう園	約14人	

※避難場所については、市災害対策本部（☎75-2578）または防災安全課（☎75-2181）へ確認ください。

多久市地域防災計画に基づく指定避難場所一覧

3. 避難場所を確認しておきましょう

市では、災害が発生する場合や、発生時に、防災行政無線や、広報車等で「避難準備情報」、「避難勧告」、「避難指示」を発令します。公民館や学校施設など市内21箇所指定避難場所を設けています。事前に避難場所を確認しておきましょう。（上表参照）

4. 気象情報をこまめにチェック

テレビやラジオなどの気象情報にも注意を払い、こまめにチェックするようにしましょう。また、インターネットでは、河川水位や降水量の最新情報が得られます。

■多久市防災Web

http://www.taku-bousai.jp/p_index.asp

5. 携帯メールへの登録を！

携帯電話への災害情報配信サービスがあります。メール受信にかかる通信料は自己負担となりますが、登録料、情報料は無料です。ぜひご利用ください。

■多久市防災メール

防災行政無線で、緊急一斉放送した内容をメール配信しています。市内から離れた時や放送を聞き逃した際にも便利なサービスです。

http://www.taku-bousai.jp/m_service.asp

■防災ネットああん

県では、防災、火災、防犯等の各種防災情報等を配信する佐賀県防災・安全・安心情報配信システム「防災ネットああん」を配信しています。
(<http://esam.jp>)



<QRコード>



<QRコード>